



Retain Archiving for Microsoft 365

Microsoft 365 には、電子メールの基本的なアーカイブ機能が備わっています。しかし、企業や組織では電子メール以外にもインスタントメッセージ、モバイルコミュニケーションなど多数のコラボレーションシステムが使用され、アーカイブを必要とする膨大な量のデータが作り出されています。このような状況では、**OpenText Retain Unified Archiving** が、Office 365 への投資価値をより高めます。

OpenText Retain では、Microsoft 365 のすべての電子メールに加え、モバイルコミュニケーションのデータも、1 か所にアーカイブされます。Retain の内蔵ツールにより、すべてのアーカイブコンテンツの e ディスカバリ、エクスポート、編集を実行して、コンプライアンスと訴訟サポートに対応できます。さらに、Microsoft 365 の E3 や E5 レベルのライセンスプランを追加購入しなくても、Retain で豊富なアーカイブ機能を利用することが可能です。

Retain による Microsoft 365 の機能拡張と価値向上

すべての Microsoft 365 プランで完全なアーカイブを実現：Retain では、Microsoft 365 Business Essentials、Premium、Enterprise E1、Enterprise E3、Enterprise E5 の各プランでアーカイブをサポートします。Microsoft のビルトインソリューションで電子メールのアーカイブ機能をすべて使用するには E3 プランの購入が必要ですが、Retain を導入すれば、エンドユーザーの必要とする Microsoft 365 プランの料金のみで同じ機能が利用できるため、コストの節約になります。

e ディスカバリと編集による訴訟サポート機能を搭載：Retain は、e ディスカバリ、検索、訴訟ホールド、印刷、転送を実行できる訴訟サポートツールを内蔵しています。また、公的レコード、e ディスカバリ情報請求、訴訟などに含めるべきでない項目を編集できる編集機能も備えています。Microsoft 365 のアーカイブではデータを検索して業界標準形式でエクスポートすることが可能ですが、訴訟サポートのためにはサードパーティ製の訴訟サポートツールも使用する必要があります。

モバイルデバイスのコミュニケーションデータのアーカイブ：Retain では、Android、iOS、BlackBerry のモバイルコミュニケーションデータをアーカイブして、モバイルコミュニケーションを管理し、コンプライアンスを確保することができます。Retain は、Android の SMS、MMS、通話ログ、BlackBerry の BBM、PIN、SMS、MMS、通話ログをアーカイブします。また、保護されたコミュニケーションサーバーを介して、iOS の暗号化された SMS テキストメッセージとビジネス専用電話番号データをすべてアーカイブします。Retain では、ポリシーに基づいてモバイル通話を記録およびアーカイブすることも可能です。

マルチプラットフォームの電子メール統合：多くの組織がさまざまな場所や部門でさまざまな電子メールプラットフォームを使用しています。Retain では、どの電子メールシステムを使用しているかに関わらず、あらゆる電子メールデータをアーカイブできます。Microsoft 365、Exchange、GroupWise、Bloomberg、Gmail と直接統合される Retain は、電子メールに加え、タスク、フォルダ、メモ、カレンダー項目、共有カレンダー、予定、ファイル、削除された項目、添付ファイルを、プラットフォームに依存しない 1 つの中央データベースにアーカイブします。このレベルの統合により、電子メールアーカイブが同時サポートされます。

マイグレーションが容易：Retain では、電子メールデータはプラットフォームに依存しない形式で保存されるため、マイグレーションも簡単です。新しい電子メールプラットフォームへのマイグレーションの場合は、導入した新しい電子メールシステムを Retain に関連付けるだけで完了します。Retain に古いシステムのデータとともに新しいシステムのデータがアーカイブされるため、1 つの中央アーカイブからすべての電子メールデータにアクセスできます。

詳細情報はこちら：

www.microfocus.com/opentext